

## 平成24年度 実証運行の中間評価について

(この評価結果を踏まえ、「地域公共交通確保維持改善事業・事業評価」を作成し、北陸信越運輸支局へ提出します。)

## 陸上交通に係る地域公共交通確保維持事業(地域内フィーダー系統)

| 運行系統名                      | 事業者                     | 国庫補助 <sup>1</sup> | 計画 <sup>2</sup> に位置付けた目標 | 実績(1日当たりの利用者数) |         | 評価   | 事業の改善点  |
|----------------------------|-------------------------|-------------------|--------------------------|----------------|---------|--|---|
|                            |                         |                   |                          | 4月~1月          | 10月~1月  |  |   |
| 村上市まちなか循環バス                | 新潟交通観光バス(株)             | 対象                | 26人/日                    | 26.6人/日        | 26.7人/日 | 目標を達成  | ・交通不便地域の解消、個人医院への通院、観光利用に配慮し、3月から新規ルートの設定及び時刻の見直しを実施します(書面議決済み)。            |
| 馬下~板貝線                     | 新潟交通観光バス(株)             | 対象                | 3人/日                     | 2.6人/日         | 2.3人/日  | ほぼ目標を達成  | ・住民ニーズを踏まえ、3月から寒川まで延伸して運行を実施します(書面議決済み)。                                    |
| (村上~馬下~板貝~寒川線)             | 新潟交通観光バス(株)             | 対象                | 17人/日                    | 16.1人/日        | 15.7人/日 | ほぼ目標を達成  |   |
| 荒川地区のりあいタクシー               | 坂町タクシー(株)<br>藤観光タクシー(株) | 対象                | 15人/日                    | 12.8人/日        | 16.1人/日 | 目標を達成  | ・住民ニーズを踏まえ、神林地区通院対応のりあいタクシー(県立坂町病院方面)と一体の運行をすることで、運行便数と目的地を拡充し、利便性の向上を図りたい。 |
| 神林地区通院対応のりあいタクシー(県立坂町病院方面) | 坂町タクシー(株)<br>藤観光タクシー(株) | 対象                | 3人/日                     | 1.6人/日         | 1.9人/日  | 未達成<br>1日1往復の運行で、目的地が利用者ニーズに合っていないと考えられます。                                     | ・住民ニーズを踏まえ、荒川地区のりあいタクシーと一体の運行をすることで、運行便数と目的地を拡充し、利便性の向上を図りたい。               |
| 神林地区通院対応のりあいタクシー(村上総合病院方面) | 岩船タクシー(株)               | 対象                | 6人/日                     | 4.0人/日         | 4.5人/日  | 未達成<br>運行時刻が利用者ニーズに合っていないと考えます。  | ・住民ニーズを踏まえ、運行時刻の変更や買物対応の運行を行い、利便性の向上を図りたい。                                  |
| 朝日地区通院対応のりあいタクシー(村上総合病院方面) | (株)瀬波タクシー               | 対象                | 6人/日                     | 1.3人/日         | 2.0人/日  | 未達成<br>1日1往復の運行及び運行時刻が利用者のニーズに合っていないと考えられます。                                   | ・住民ニーズを踏まえ、運行時刻の変更と便数の増便、目的地を拡充し、利便の向上を図りたい。                                |
| 村上地区通院対応のりあいタクシー(村上総合病院方面) | (株)はまなす観光タクシー           | 対象                | 6人/日                     | -人/日           | 2.2人/日  | 未達成<br>平成24年11月から運行を開始したため、住民に認知されていなかった。1日1往復の運行及び運行時刻が利用者のニーズに合っていないと考えられます。 | ・住民ニーズを踏まえ、運行時刻の変更と便数の増便、目的地を拡充し、利便の向上を図りたい。                                |
| 山北地区のりあいタクシー(海岸部)          | 山北タクシー(株)               |                   |                          | 0.8人/日         | -人/日    | 低稼働<br>予約を不便に感じたことが考えられます。   | ・平成24年9月で運行終了(道路運送法第21条許可期間)<br>・平成25年2月18日から路線バスの運行を行います(書面議決済み)。          |
| 山北地区のりあいタクシー(山間部)          | 山北タクシー(株)               |                   |                          | -人/日           | 0.9人/日  | 低稼働<br>平成24年11月から運行を開始したため、住民に認知されていなかった。予約を不便に感じたことが考えられます。                   | ・平成25年9月で運行終了(道路運送法第21条許可期間)<br>・平成25年10月から路線バスの運行を見直したい。                   |

各運行系統に共通する今後の対応：利用促進に向けた広報や住民ニーズの聞き取りを引き続き継続していきます。

利用者等の意見の反映：主要な病院やのりあいタクシー予約受付センターにおいて利用者の意見を聞き取りました。また、村上地区のりあいタクシーの運行について、住民説明会を行い、意見を聞き取りました。

<sup>1</sup> 国庫補助とは、地域公共交通確保維持改善事業費補助金のことを言います。<sup>2</sup> 計画とは、生活交通ネットワーク計画(地域内フィーダー系統確保維持計画)のことを言います。

地域公共交通バリア解消促進等事業（バリアフリー化設備等整備事業）

| 事業者名      | 事業概要                 | 評価   | 事業の今後の改善点   |
|-----------|----------------------|--|---|
| (株)瀬波タクシー | スロープを装備する福祉タクシー車両の導入 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画どおり事業は適切に実施されました。</li> <li>・要介護者及び高齢者等の外出機会が増加しました。</li> <li>・通院患者等の利便性の向上を図りました。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業は本年度で完了しました。</li> </ul> |